

評価面談力向上研修（コーチング）



研修の目標観

期末におこなう評価面談の目的は、被評価者の仕事ぶりを評価者と互いの見方をすり合わせることで、そして次期に向けた課題を明らかにすることです。評価面談力向上のためにコーチング手法を活用します。

- 1 評価面談コーチングについて理解します。
- 2 評価面談コーチングに必要な3つの手法を身に付けます。
- 3 評価面談コーチング演習を通して、人材育成のポイントを理解します。

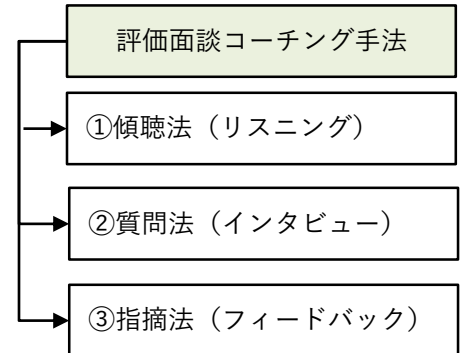


研修のポイント

- ・行動科学の理論や手法を活用し、評価者の方が「評価面談コーチング」に関する考え方と運用方法を習得します。
- ・評価者からの評価面談コーチングによって得られる効果は
 - ①日頃の仕事ぶりについて「事実認識」を一致させます。
 - ②「評価着眼点の是正」ができます。
 - ③「お互いの気付き、成長」を促します。研修会ではこの3つの観点に重点を置いて進めます。

研修会ではこの3つの観点に重点を置いて進めます。

※下記プログラムは一例です。貴組織のご要望に合わせてプログラムをご提案させていただきます。



研修の内容・タイムスケジュール

進め方・手法

	研修の内容・タイムスケジュール	進め方・手法
午前	<p>「評価面談の目的」 ・評価面談の目的と進め方</p> <p>「評価面談コーチングとは」 ・コーチングとは ・コーチングの理解</p> <p>「評価面談コーチングの3つの手法」 ・傾聴法（傾聴のレベル） ・質問法（ROAD＝ロードモデル） ・指摘法（フィードバック）</p>	<p>講義</p> <p>講義・個人演習</p> <p>講義・個人・ペア演習</p>
午後	<p>「能力評価の仕組み」 ・評価の原則 ・職務行動観察記録</p> <p>「評価面談部下指導のケース」 ・ケースに登場する職員行動の問題点 ・評価面談時でのコーチング指導</p> <p>「評価面談ロールプレイング」（コーチング） ・面談シナリオ作成 ・面談シナリオ確認・面談実施・面談ふりかえり</p> <p>「研修の振り返り」</p>	<p>講義・個人演習</p> <p>講義・個人・グループ演習 発表・コメント講義</p> <p>個人・3人組による演習</p> <p>個人演習・発表</p>